



# 徳泉寺報

No.006

発行  
平成30年4月

発行元 徳泉寺

仙台市宮城野区  
榴岡 3-10-3

(022) 297-4248

徳泉寺 春爛漫 花盛り

とくせんじ はるらんまん はなざかり



冬の寒さが厳しいほど、春の訪れは嬉しいものです。

徳泉寺にも春が来て、桜が咲いて、今年もたくさんの方にご来院いただきました。

生命満開に咲く花のエネルギーはそれはそれは大きなもので、その木の下に立つと身体中の余計な力が抜けて、すっと楽になるような気がします。身体中の細胞が解放されて喜んでいるような感じ、と言ったら言い過ぎでしょうか。

こうした春の花々がお寺の敷居を下げて、多くの方が足を運びやすくなるのであれば、こんなにありがたいことはありません。

前住職も住職も常々「お寺は生きていくうちに来るところ」と言っています。仏の教えに出遭うきっかけのひとつが花々のお出迎えだとしたら、なんと素敵なことでしょう。